

特定非営利活動法人ほがらか企画 2018年度総括

2019年度方針

～ゆっくい・じっくい・ほがらかに～



I. 法人事業概要

II. 2018年度事業総括 (案)

はじめに

1) 2018年度事業総括

- ① 事業実施の概要
- ② 事業の実施に関する事項
- ③ 会議の開催に関する事項
- ④ 実践報告 ◇ 放課後等デイサービスびいーぼ
◇ 農福連携事業準備・・・ほがらか畑
- ⑤ 2018年度事業統他
- ⑥ 2018年度活動計算書
- ⑦ 2018年度事業別収益費用の内訳

2) 2019年度事業計画 (案)

- ① 事業実施の概要
- ② 事業の実施に関する事項
- ③ 年間行事予定
- ④ 2019年度活動計算書
- ⑤ 2019年度事業別収益費用の内訳

III. 第2期ほがらか事業計画 (案)

- 1) 事業計画現況
- 2) 建設計画
- 3) 事業予算



2019年5月24日 (金)
於：武豊町中央公民館会議室

I.法人事業概要

(2019.5.24 現在)

種 別	特定非営利活動法人ほがらか企画
事業目的 第2章 目的及び事業 2019.5.16 認証	(目的) 第3条 この法人は、地域住民や関係機関の理解と協力を得、連携を図りながら、児童福祉法等に基づき、育ちの不安や遅れ、障害のある子どもとその家族等を対象に、地域における子育て・療育・余暇活動・文化活動等の支援を行うとともに、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等に基づき、障害者とその家族等を対象に、農業を始めとする働く場の提供などの生活支援を行うことにより、誰もが身近な地域で、安心・安全に楽しく豊かに暮らし、一人ひとりのほがらかな笑顔輝く地域社会の実現に寄与することを目的とする。
主な事業 2019.5.16 認証	(事業) 第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う。 (1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業 (2) 余暇活動・文化活動等による障害児等支援事業 (3) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業 (4) 農業による障害者就労支援事業 (5) その他この法人の目的を達成するための事業
所在地	愛知県知多郡武豊町天神前二丁目25番地
管理責任者	理事長 山本憲司
対象者	主に障害児者とそのご家族 (2019.5.16 認証)
認可年月日	法人設立認証 (愛知県) 2013年3月 8日 法人設立登記 (法務局) 2013年3月13日
事業所番号	放課後等デイサービスびいーぼ 2358400097 保育所等訪問支援らるご 同上
事業所所在地	愛知県知多郡武豊町長峰37-6 放課後等デイサービスびいーぼ ・ 保育所等訪問支援らるご
事業開始年月日	放課後等デイサービスびいーぼ 2013年6月1日 (再更新 2019.6.1) 保育所等訪問支援らるご 同上
所管行政	愛知県健康福祉部障害福祉課 事業所指定・指導グループ

はじめに

～ゆっくり・じっくり・ほがらかに～

2013年に特定非営利活動法人ほがらか企画を武豊町内に設立、あれから6年が経ちました。

設立当初、地域の方々にごあいさつに回ると、「ホガラカキカク?」「なんだか怪しい名前だね」と言われたこともあり、へこみかけたこともありましたが、でもそんな時は、胸を張って「私が小学生の頃、父親が始めた家庭内新聞の名前が“ほがらか”で、私が働き始めた施設のボランティアさんで、とても尊敬していたNさんの名刺にある「N企画」をつなぎ合わせ、二人の志を引き継ぐ思いでつけました。」と説明しました。

しかし最近では、ありがたいことに“ホガラカサン”と色々な方から気軽に声をかけて頂くことも多くなり、時々まれに“ゲンキサン”とか言われることもありますが、意味や願いはそう変わらないので、「ハイ！ホガラカキカクデス」と胸を張って笑顔で応えています。

そんな法人の2018年度は、「第2期ほがらか事業計画」推進3年目の年でもあり、中でも一番大きな変化は、「法人の目的」である定款変更を行ったことです。具体的には、設立当初18歳までを対象としたほがらか企画から、年齢枠を外して「子どもから大人までの支援」を目的としたことです。

法律的には、児童福祉法に加え、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業を追加して、生活介護や就労継続支援B型事業所を開所できる内容に加え、私たちが目指す「農福連携を軸とした働き育ち合う場」の施設開所に向け、大きく前進することが出来ました。

そして何より「宝物」は、3年前の準備段階から、武豊町担当課、農業委員会、地元農家や関係者の方々等、更に今年は不動産、建設関係業者など、幅広い繋がりと様々なご支援ご協力を得ながら進めることが出来たことです。

最後に、2018年度は新しい施設建設用地内定と言う、もう一つ未来に向けた大きな一歩が実現した年でもありました。法人の「農福連携構想」から実に3年、更に施設オープン迄約2年と、合計5年の歳月をかけて創ることになります。

周りの方々には、「ほんとに出来るの?」とご心配もおかけしておりますが、「ゆっくり・じっくり・ほがらかに」、これがほがらか企画である証と思い、今年度も実践を進めて行く所存です。是非皆様のご意見ご要望と、ご支援ご協力をお願いいたします。



2019.5

NPO法人ほがらか企画 理事長 山本憲司

Ⅱ.2018年度総括（案）

① 事業実施の概要

特定非営利活動法人ほがらか企画は、2018年度地域住民や関係機関の理解と協力を得、連携を図りながら、児童福祉法等に基づき、育ちの不安や遅れ、障害のある子どもとその家族等を対象に、地域における子育て・療育・余暇活動・文化活動等の支援を行うとともに、農業を始めとする働く場づくりに向けその準備を行い、誰もが身近な地域で、安心・安全に楽しく豊かに暮らし、一人ひとりのほがらかな笑顔輝く地域社会の実現に寄与することを目的に事業を実施しました。

具体的には、本法人の定款第5条の事業として、児童福祉法に基づく障害児通所支援事業、余暇活動・文化活動等による障害児等支援事業、農業による障害者就労支援事業を実施しました。

② 事業の実施に関する事項

ア 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業「放課後等デイサービスびいーぼ」

(ア) 事業内容

児童福祉法に基づき、武豊町内外で、通所受給者証を取得した小学校1年から高校生までを対象にした障害児の通所支援の事業。 *まとめ資料参照

(イ) 実施予定日時

月曜日から土曜日 2018年4月から2019年3月末まで274日実施

(ウ) 実施場所 法人事務所他

(エ) 従事者人数 各曜日4名～6名程度

(オ) 受益対象者の範囲及び利用延べ人数

武豊町内外で、通所受給者証を取得した小学校1年から高校生まで登録43名
年間延べ利用人数2,394人

(カ) 収益額

21,760,539円 (内訳) 障害児通所給付費等収入及び利用者負担金等

(キ) 費用額

19,943,772円 ※内訳は別紙「2018年度決算報告書」参照

イ 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業「保育所等訪問支援らるご」

*今年度事業実績はありません。

ウ 余暇活動・文化活動等による障害児等支援事業

(ア) 事業内容

バリアフリーコラボレーション2019への参加。実行委員会にも加わり準備及び当日の運営にもかかわった。

(イ) 実施日時 2019年3月24日

(ウ) 実施場所 武豊町民会館

(エ) 従事者人数 職員6名 ボランティア1名

(オ) 受益対象者の範囲及び人数

武豊町内外で、通所受給者証を取得した小学校1年から高校生まで(7人)

(カ) 収益額 10,000円 (内訳) お弁当・飲み物・お菓子等

(キ) 費用額 30,000円 (内訳) 諸謝金 30,000円 (知多娘。)

エ 農業による障害者就労支援事業

(ア) 事業内容

高校生合宿等における、農業の実体験と、ほがらか畑で収穫した大豆のサヤむき体験等。

(イ) 実施日時 2019年3月1日～2日

(ウ) 実施場所 法人事務所・ほがらか畑等

(エ) 従事者人数 職員6名 ボランティア1名

(オ) 受益対象者の範囲及び人数

武豊町内外で、通所受給者証を取得した高校生(8名)

(カ) 収益額 32,000円 (内訳) 参加費実費負担分等

(キ) 費用額 95,000円 (内訳) 給料手当・おやつ給食費・プログラム費等

③ 会議の開催に関する事項

(1) 総会

ア 第6回通常総会

(ア) 開催日時及び場所

2018年5月17日 10:00～11:30 武豊町民会館創作工房

(イ) 議題

①2018年度総括案について ②2018年度決算案について

③2019年度方針案について ④2019年度予算案について

⑤定款変更について

⑥第2期ほがらか事業計画改定について

⑦理事改選について

イ 第1回臨時総会

(ア) 開催日時及び場所

2018年7月18日 10:00～11:00 武豊町民会館創作工房

(イ) 議題

①定款変更について ②定款変更に伴う2019年度事業計画等について

ウ 第2回臨時総会

(ア) 開催日時及び場所

2019年3月6日 10:00～10:45 武豊町中央公民館 第1・2会議室

(イ) 議題

①定款変更について

②定款変更に伴う2019年度事及び2020年度事業・予算案について

(2) 理事会

ア 第16回理事会

(ア) 開催日時及び場所

2018年4月20日 19:00～20:30 当法人事業所保育室

(イ) 議題

①2017年度総括案について ②2017年度決算案について

③2018年度方針案について ④2018年度予算案について

⑤第2期ほがらか事業計画改定案2018.5について

⑥理事選任の件

⑦定款変更の件

- イ 第17回理事会
(ア) 開催日時及び場所
2018年5月20日 13:30~13:50 武豊町町民会館「ゆめひろば」
(イ) 議題
①2理事長・副理事長選任について
- ウ 第18回理事会
(ア) 開催日時及び場所
2018年7月13日 19:00~20:30 当法人事業所保育室
(イ) 議題
①定款変更について ②就業規則について
- エ 第19回理事会
(ア) 開催日時及び場所
2018年11月8日 19:00~20:30 当法人事業所保育室
(イ) 議題
①2018年度中間決算について ②定款変更進捗状況
- オ 第20回理事会
(ア) 開催日時及び場所
2019年2月15日 19:00~20:30 当法人事業所保育室
(イ) 議題
①定款変更
- カ 第21回理事会
(ア) 開催日時及び場所
2019年5月17日 19:00~20:30 当法人事業所保育室
(イ) 議題
①2018年度総括案について ②2018年度決算案について
③2019年度方針案について ④2019年度予算案について
⑤第2期ほがらか事業計画現況と課題



④実践報告-1

放課後等デイサービス

びいーぼ行事実践

～僕たち・私たちの行事づくり～

報告者 山口 諒祐
(児童指導員)

①はじめに

現在びいーぼで行っている行事の取り組みを紹介していきます。

夏休み最終週に行う夏祭り。夏祭りでは遊び屋台を作ることや、盆踊りを行います。また、夏祭りにはご家族の方の参加も呼びかけています。

次にハロウィンとクリスマス。ハロウィン、クリスマス共に楽しみ会と夕食会等を行います。

大きくこの3つの行事があり、行事の位置付けとしては季節ごとの行事になっていますが、節目やまとめといった位置付けになっています。

夏祭りでは夏期休暇のまとめとしての集団作り、またご家族の参加を呼びかけびいーぼの様子を知っていただく場としています。

ハロウィン・クリスマス会では、夏の経験を活かし自分達で行事を作ることを中心として取り組む節目の行事になっています。

②実践報告

2-1 僕たち・私たちの夏祭り

夏祭りの取り組みは大きく分けて2つあり、前述した盆踊りと屋台遊びになります。

盆踊りの取り組みでは、毎年「武豊元気音頭」を中心に行います。学校で練習をした子ども達を先生にして練習を行っていましたがどうしても子ども達全体の興味をひくことが出来ずに参加率もあまり良くありませんでした。

今年度は、盆踊りの選曲から子ども達と行いました。毎年夏祭りを楽しみに行っている子を中心にして、皆で出来る盆踊りをスタッフと相談しながら選び、その中から各曜日の子に提案をして決めていきました。

決まった曲は全曜日「ドラえもん音頭」になりました。ほとんどの子がドラえもんが好きなこともあり、練習からよく参加している様子でした。また、盆踊り自体も覚えやすくほとんどの子が踊れるようになり、夏祭り当日も楽しく参加している子が多くありました。

今年度の取り組みでS君がとても印象的でした。

S君は普段は本を読むことや、スタッフと自分のやりたい遊びをすることが多く行事に関しても自分の提案したものが通らないとなかなかやる気が出ずに参加も積極的ではありませんでした。また、何事にも上手く出来ない諦めてしまっていました。そんなS君でしたが今回の「ドラえもん音頭」



は普段からドラえもんの本をよく読んでいたこともありとても気に入った様子で、練習から積極的に参加していました。はじめは上手く出来なかったのですが諦めることなく何度も練習する姿があり最後には、見本の動画を見ることなく踊れるまでになりました。また、出来るようになったことが自信になり屋台の準備でも同じ班になった子と協力して準備をしていました。

夏祭りの当日S君は夏の疲れが出てデイのお休みの連絡が入れました。しかし、それでも夏祭りに参加したい思いS君が家族に伝え、お母さんからびい一ぼに、夏祭りの参加だけでも可能か電話があり、スタッフが勿論了承すると、家族で夏祭りにきていただけました。

本人は少し照れくさそうにしていたましたが、盆踊りで頑張っって練習したドラえもん音頭を見てもらって嬉しそうな表情をしていました。また、屋台遊びでは姉弟を連れて紹介をしながら参加していました。

屋台遊びの取り組みでは、毎年子ども達と相談をして何の屋台にするか、どのようなルールにするかを決めています。自分のやりたい屋台を選ぶことで友だちと一緒に相談しながらルールを決めることや、屋台の準備からよく参加しています。びい一ぼの集団は小学生から高校生までの縦割り集団になっていて中には気の合わない子と一緒にすることもありますが、自分の「やりたいこと」を選んでいるので最後までやり続けることができています。

その中でK君は「友だちと一緒に」という理由で屋台を選んでいました。普段のK君は友だちとの距離感が苦手で一緒に遊びたいけど、どうやって関わっていいかわからず友だちの真似をする子で真似されている子がずっとついてくるので嫌になってしまい結果的に遊びたい友だちと遊べなくなっていました。

今回の屋台遊びの取り組みも同じ様になり、スタッフが仲介しても関係性の修復が出来ず本人の友だちと一緒にやりたいことが実現できませんでした。



2-2 楽しみました！ハロウィン・クリスマスお楽しみ会！

ハロウィン・クリスマスの取り組みはお楽しみ会が主となる取り組みのため、まとめさせていただきます。

お楽しみ会の取り組みでは、各曜日子ども達と相談をして内容を決めています。毎年相談をして決めていましたが、スタッフの判断で難しいとした場合に別の内容に変更をすすめていました。そうすると子ども達の本当にやりたいことが出来ず、準備の参加率も良くなく当日もダラダラとした感じになってしまうこともありました。

今年度は、スタッフで判断はせず子ども達で決めたことを行うことにしたところ、準備からとても良く参加する姿がありました。

ハロウィンの時にマジックを選んだ曜日があり、その中でR君は特に一生懸命取り組んでいました。

R君は普段から自分のやりたいことは積極的に取り組んでいますが、自分のやりたいように出来ないことがあると取り組みを終わらせていました。

お楽しみ会の内容がマジックに決まるとR君は興味を持ちマジックの練習を始めていきました。だんだんと出来るマジックが増えていき自信がついてきました。お楽しみ会当日になりマジックを披露する時に、タネの仕込みが上手くいっておらず思うように披露出来ない場面がありました。

今までのR君だとそこで諦めたり、落ち込んだりしましたが今回は「ちょっと待って下さい」と見ている人に伝えタネを仕込み直して披露していました。最後に「ありがとうございました」と一礼もして披露を終わらせていました。

クリスマス会の内容決めの際にR君からマジックの提案がありクリスマス会でもマジックを行うことに決まるとまた一生懸命に練習をする姿があり、ハロウィンの時から少し難易度をあげたものにも挑戦していました。

夕食会で今回初めて行ってみてよかったことは行事感を取り入れたことです。ハロウィンの時は「おぼけチップス」クリスマスの時は「トナカイカレー」「リースハンバーグ」です。見た目にも楽しくできました。



③まとめ

行事を振り返ると、子ども達の思いにそった取り組みを行うことは子ども達の期待になり、その期待は持続していくことがわかりました。また、自分が「出来る」ことが自信になっていきその自信が次への期待や自分のしたい事に繋がっていきました。

S君は夏の経験から友だちと遊ぶことが増えていてサッカーや野球等を楽しんでいます。負けていて悔しい思いで泣いてしまうこともありますがそこで終わりにならず「次は一緒にチームでやろう」と友だちを誘う姿がありました。

K君は自分のやりたいことを見つけそこから友だちとの関わり方も変わりはじめました。一緒に遊びたい友だちの真似することがなくなっていき、「サッカーやろうぜ」と遊びに誘う姿や、別の友だちが「入れて」と来ると誰とでも一緒に遊びを楽しむようになっていきます。

R君は今でもマジックをして遊ぶことや、人生ゲーム等のルールがある遊びの時自分ルールを作って遊び、それがないと途中でやめてしまうことが多かったですが、今では自分ルールがなくても楽しむようになっていきます。

これからも子ども達が楽しく、自分の「出来る」が増えるような行事や取り組みを行っていきたいと考えています。

④実践報告-2

農福連携施設準備事業

ほがらか畑 二年目の実践

～経験を生かした大豆栽培と子どもたちと取り組んだ大豆のからとりの実践～

報告者 佐伯亜希子
(社会福祉士)

はじめに

2017年度に引き続き、第二期ほがらか事業計画に向けた実践の場として、2018年度も、武豊町の産業課による販売農家体験講習会での大豆の指導を受けながら、緑台6丁目にある約1,000坪のほがらか畑のうちの約170坪に今回も大豆を作付け、今年度は更にオクラやピーマンなどの夏野菜や、白菜やキャベツ、大根といった冬野菜も作付けを行いました。

家族企画でピーマンを植え付けたり、収穫祭として大豆の収穫と畑で採れたさつまいもなどが入ったいも煮を食べたりと、ほがらか畑での家族企画の取り組みが、確実に利用者やその家族の皆様に浸透していき、楽しみになってきていると感じています。また、近隣の方や農家の方との繋がりも増え、様々な意味で拡がりを実感しています。

特に大豆は、何もかもが初めて尽くしの初年度から経験者となり、一年目の経験をどれだけ生かすことが出来たのかということ胸を張れることは出来ないかもしれませんが、それでも二年目の予測や工夫、それを上回る自然の威力。様々なことを学んだ一年でした。

*一年目の経験からの予想と工夫。結果は・・・

大豆の耕作に関して、二年目の経験からの工夫として一番大きな一つに、種を播く時期を早めたことがあります。本当に雨が降らなかった一年目の7月。芽が出る確率を上げることを一番に考え、7月にも行っていた種播きを6月中に終わらせました。結果、種播きの数日後雨が続いたこともあり、発芽率は上がりました。

また、一年目に大量発生したマルカメムシなどの害虫対策や病気の対策として、発生後の農薬散布ではなく、散布する日の間隔をある程度決めて、防除の意味で早め早めの散布を心掛けました。そういったなかで、大豆も一年目には見られなかった大量の花をつける姿を見ることが出来ました。

しかし、台風12号、20号、21号、24号と大きな台風が何個も上陸し、自然の驚異を目の当たりにすることになります。健気につけていたたくさんの小さなピンクの花は飛び、同じ方向に倒れた大豆は痛々しい姿になってしまいました。



どれだけたくさんの莢をつけるだろうと思っていましたが、結果は一年目を下回る量の大豆しかとれませんでした。残念な結果になってしまいましたが、最終的には同じ講習会に参加していた農家さんを含め、ここ知多地域全域で収穫量が大きく下回ったということでした。

台風だけの要因ではないと思いますが、農業をこれからも続けていくなかで、毎年過酷になっていく夏をどう乗り越えていくかという大きな問題と、ずっと向き合っていかなければならないのだろうと感じました。

農薬散布のように経験からの工夫で上手くいったこともありました。反対に難しい状況になったこともありました。一つは種播きを効率も考えて播種機を使用したことです。種の入った機械を手で押すことによって自動的に種が落ちる仕組みになっているのですが、目では種が土の中に落ちたか見えず、結果的に全く種が落ちていない場所ができ、人為的な理由で発芽率を下げてしまいました。このように効率を考えた工夫が、後々非効率な仕事を作ってしまうことも経験しました。

このように二年目の大豆の耕作も、技術、知識、経験、たくさんを学ぶことが出来ました。自分の力ではどうすることも出来ない自然と上手く付き合いながら、柔軟な視野で一年一年積み重ねていくことの必要性を感じました。

*子どもたちも『からとり』二年目。経験は確実に積み重なっていました！

大豆の耕作もそうですが、冬休みの保育の中で、乾燥した大豆の莢から大豆を取り出す『からとり』の取り組みも、二年目となりました。ほとんどの子どもたちがこの『からとり』の取り組みを経験しており、子どもたちもまた、ひとりひとりに二年目の知識や工夫、やりがいなど、一年目では見られなかった姿を見ることが出来ました。

冬休み、6時間保育の午後、「さあ、今から大豆のからとりするよー！」と子どもたちに声をかけると、保育室の中央の机の周りに子どもたちが自然に集まってきます。「えー、またー。」なんて声も聞こえてきますが、「知ってるよー。大豆のお仕事でしょ。」と、みんなしっかり去年のことを覚えています。



慣れたもので机の上にブルーシートを敷き、籠の中の大豆を机一面に広げます。誰ということなく、子どもたちみんなで広げながら作業を行います。ひとりずつに大豆を入れる入れ物を配るのも、いつの間にかしっかり子どもたちの仕事になっており、配り終わるとさあ、始め！とばかりに、作業は始まります。

20分から長くても30分と時間を決めて始めるからか、子どもたちそれぞれが、しっかりとやりたいところを自分で考えて行っていました。莢から大豆をひたす

ら取り出す子、莢から出た大豆を集めて計量する子、きれいな大豆だけを集める子、一番小さな大豆を見つけては入れ物に入れる子。

一日一日大豆の取り組みを経験することで、子どもたちにも経験が積み重なっていきます。スピードややっていることはみんなそれぞれであっても、一つの机に集まり、隣のお友達とおしゃべりをしながら取り組んでいる姿を見ていると、来年、再来年はどんな姿を見ることが出来るのだろうと楽しみでなりません。

また今回の取り組みでのCさんは特に印象的で、取り組み時間が終了した後でも「まだやってもいいですか。」と、大豆をずっと集めていました。年明けの『からとり』の取り組みが終わり、冬休みが終わって三学期が始まり通常の保育に戻った後も、Cさんは大豆の選別を「大豆、やります。」と私に伝えに来ては毎週取り組んでいました。

その後おやつ作りにもあまり参加したことがないCさんが、「きな粉を作りたい。」と私に気持ちを伝えにきてくれました。野菜をほとんど食べることが出来ないCさんが、作ったきな粉を山盛りにして食べる姿を私は忘れることは出来ません。

年明けから続く経緯の中で、作って食べたいという気持ちを伝えてくれたことはCさんの成長であり、また実際にそのきな粉を食べる経験がCさんにとっても、大変貴重な体験になったのではないかと思います。

*まとめ

このように、大豆を作るうえでも、子どもたちと取り組みを行っていくうえでも、日々の積み重ねから生まれてくる可能性を実感した二年目となりました。

声を掛け合う人との繋がりもまた、日々の積み重ねを大事にし、謙虚な姿勢で向き合うことなのだと感じています。

一年目でも書きましたが、経験だけで判断はせずに栽培技術を高めながら、もっとも子どもたちやそのご家族の方々を巻き込みながら、ほがらか畑の取り組みが身近なものになるように、『農』がほがらかの日常となるように、三年目の今年度も取り組んでいきたいと思っています。



⑤ 2018年度事業統計

I) 放課後等デイサービスびいば事業内容

- 1) 開所日 通常保育時間 : 月～金 (14:30～17:30) 土曜 (9:30～13:30)
 夏季休暇等長期休暇: 月～金 (13:30～17:30) (10:00～16:00) 土曜は変更無
 *短縮事業、その他父母からの要望がある場合 月～金 (13:30～17:30)
- 2) 送迎 通常保育 月～金 事業所へ送り保護者・保育終了後社用車で自宅送り
 通常土曜日 自宅へのお迎え・利用後社用車で自宅送り
 夏季休暇等長期休暇 自宅へのお迎え・利用後社用車で自宅送り
 *送迎は基本的に全利用者対象 (現在: 武豊町・半田市・美浜町)
 *学校送迎は臨時対応や期間を決めた対応を一部実施。
- 3) その他 小学1年～高校3年までの縦割り集団 (保護者利用希望曜日優先)
 *年2回の個別支援計画懇談会で「みみたサポートファイル」利用等
 *

4) 2018年度利用者の状況 (2019.3 現在)

① 月別実績

人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	述べ数
2018	35	35	40	40	41	40	41	40	42	39	38	41	
延べ人数	183	193	202	221	252	182	219	188	203	172	176	203	2394
開所日数	22	24	24	23	23	21	25	23	21	22	22	24	274
2017	156	169	191	186	222	178	179	175	182	172	165	176	2151

② 学校別登録者数 (登録 43 名中通常学級在籍 3 名 ・ 町内在住 40 名・町外 3 名)

	小1	2	3	4	5	6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
衣浦小			2		1								3
武豊小	1	3	3			1							8
緑ヶ丘小	1	2	1										4
富貴小					1	2							3
武豊中							1	3	1				5
富貴中学校							1		1				2
半田支援				1		1		3	1	3	2	1	12
ひいらぎ支援								1		2			3
豊浜中									1				1
成岩中							1						1
河和小						1							1
男子	2	4	5		2	4	1	7	3	3	1	1	33
女子		1	1	1		1	2		1	2	1		10

③ 利用者地域区分

	小1	2	3	4	5	6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
武豊町	2	5	6	1	2	4	2	7	3	5	2	1	40
南知多町									1				1
美浜町						1							1
半田市							1						1
計	2	5	6	1	2	5	2	7	4	5	2	1	43



	2018.3	2018年度	2019年4月
定員 10名	登録	利用平均	利用希望登録
月曜日	10	8.9	8
火曜日	8	7.1	5
水曜日	10	9.7	10
木曜日	9	8.7	7
金曜日	9	8.0	10
土曜日	15	10.9	15

5) 事業内容

① 日課（日課はあくまでも目安で日々の様子から子どもたちと相談して決める）

平日	土曜	長期休暇・学校休業等	
ご家族等が送り	■自宅お迎え*2015.6～	■自宅お迎え（長期休暇等）4時間・6時間	
*個別対応 1:30 受入	9:30 登室・つどい	13:30 登室・つどい	10:00 登室
14:30 登室・自由遊び	自由遊び	15:00 休息・	つどい
13:45 つどい	11:15 昼食準備	水分補給等	12:00
16:00 おやつづくり	昼食	おやつ準備	昼食
:30 あそび	13:00 自由遊び	おやつ	13:30
17:00 片付け	15 つどい	16:00 自由遊び	プログラム
10 つどい	次回昼食決め	17:00 掃除	16:00
次回おやつ決め	13:30 さようなら	15 つどい	終了
17:30 さようなら		17:30 さようなら	
*自宅等送り	*自宅等送り	*自宅等送り	

② 主な取り組み2018年度

	あそび・行事	おやつ・昼食
4月	名札作り チャンバラ かるた	いちごもち ピザ たこ焼き 肉まん
5月	曜日毎交流会 BokuTube 作成	ピザ フーツポンチ クッキー ポテトサラダ
6月	おもちゃ選挙 UNO	ピザ 冷やし中華 アイス ハンバーガー
7月	おもちゃ選挙 水遊び(ルール決め)	アイス おかし フルーチェ すいか
8月	水遊び 夏祭り(準備)	流しソーメン おかし パスタ カレー 枝豆
9月	おもちゃ選挙 DVD鑑賞	アイス フルーツポンチ ワッフルケーキ
10月	おもちゃ選挙 ハロウィン 芋掘り	芋ごはん 芋きんとん おばけチップス
11月	ダンス チャンバラ 描画等工作	絵文字焼き 油揚げピザ さつまいもチップス
12月	クリスマス会 大豆殻むき体験	ケーキ となかいかレー ピザ おかし
1月	大豆殻むき体験 書道 なわとび	ピザ うどん クッキー
2月	書道 バリアフリーコラボ ダンス	チョコパイ チョコクッキー 生チョコ
3月	ハート展 昼食作り 避難訓練	ピザ ポテトチップス うどん ハンバーガー
スタッフお別れ会 3月 卒業生お別れ会 3月		

③ びいーぼ活動おたより「みんなでびいーぼ」年間13号発行

II) 保育所等訪問支援らるご

訪問先	相 談	訪問回数
人数	実績なし	実績なし
担当訪問支援員		

III) 職員体制

放課後等デイサービス

2019.3.31

	配置基準	配置人数	実人数	今年度予定含	新規採用	1
責任者	1 (兼務)	1	1		退職	4
専任児童指導員	1	1	1		理由： 大学卒業他 *1年毎の契約	
専任児童指導員	1	1	パート (指導員等) アルバイト等*実数 12名			
加算職員	1	1				
合計	3	3				

保育所等訪問支援

	配置基準	配置人数	実人数	今年度予定含	新規採用	0
責任者	1 (兼務)	1	1		退職	
嘱託訪問支援員	1	1	・作業療法士 ・元教員		理由： *1年毎の契約	

IV) その他

- 危機管理：「事故防止・対応マニュアル」に加えて、送迎実施に基づく「送迎マニュアル」・非常災害対策計画を作成し、職員・利用者に配布。
- 防災訓練・・・各曜日の災害についての学習実施・ヘルメット等防災用品備蓄充実
*避難装備グッズ・長期保存型食材・携帯ボンベ式自家発電機等
- ひやりはっと/事故 (通院をしたケガ等)

2018年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ひやりはっと		1									1	1	3
事故件数													0

- 年間を通じてひやりはっとは少なかった。2件は職員による不注意や事務書類の事業所内置き忘れなど。
- 顧問社会保険労務士による労務・給与関係管理等を毎月実施。
また、36協定作成・就業規則作成を進めている。
- 顧問税理士による経理事務チェックを2カ月毎実施。決算業務他
- ボランティアは、法人ボランティアサークル「ほがらか島人」を受け皿として社協に登録。各種行事等に参加している。また、今年度は、武豊町社会福祉協議会から中学生のサマーボランティア3名。
- 日本福祉大学サービスラーニング受入6名 (2ゼミ)
- 2018年度放課後等デイサービスびいーぽ自己評価表の公告と利用者・保護者評価アンケート実施・ホームページ及びWAMネット公開
- 常勤職員一般健康診断6月実施 (3名)

II) 法人連携・研修・行事等

	研修・行事・連携等	法人
4月	・1-2日新年度準備・6日イオンイエローシート寄付贈呈式・10日賃貸契約継続手続き・12日ほがらかハート展中央公民館開始・14日カリキュラム会議・21日母親交流会・23日武豊町生活課訪問・事業所見学受入・28日武豊町ボランティア連絡協議会13回総会・30日ほがらか畑	第16回 理事会 4/20
5月	・2日山海公民館申込・3日5/4準備・4日ほがらか畑草取り家族交流会・5日ボランティアさんによるほがら畑耕起・8日武豊町教育委員会実務者会議・10日愛知県所轄相談・11日個別支援計画モニタリング開始・14日税理士打合せ・17日ほがらか企画総会（ゆめプラ創作工房）・18日社労士打合せ・20日理事会（ゆめプラゆめひろば） ・22日武豊町手をつなぐ育成会総会・あおぞら園打合せ・23日シロアリ業者・24日社会資源開発部会	第6回総会 5/17 第17回 理事会 5/20
6月	・1日日本福祉大学サービスラーニング・武豊町販売農家体験講座・2日スタッフ学習会・5日カリキュラム・6日スタッフ学習会・7日武豊町生活課人権擁護関係打合せ・シロアリ駆除・8日スタッフ会議・学習会・13日社労士打合せ・14日スタッフ会議学習会・16日若しやち会打合せ・18日税理士打合せ・20日北山畑打合せ・放デイ連絡会・21日日本福祉大学サービスラーニング打合・アルバイト面接・22日武豊町部会・武豊町社会福祉協議会評議会・・23日子ども&まちネット・25日ボランティア交流会・28日ふれあい名古屋・社協記事打合・ケース会議・29日子ども部会	
7月	・3日カリキュラム・ふれあい名古屋・4日職員健康診断3名・5日ドコモ東海企画打合・10日労務管理学習山本・11日相談・12日放デイ学習会・名古屋・町内施設責任者等交流会・13日法人理事会・17日夏休みカリキュラム・18日法人臨時理事会・ふれあい名古屋・21日山海家族海水浴企画・23日夏休みプログラムスタート・25日知多武豊駅東開発企画エキヒガ	第18回 理事会 7/13 第1回臨時 総会 7/18
8月	・3日びいーぼ利用相談・7日武豊町社協ボランティア説明会・11日山海家族海水浴企画・SL実習・16日6時間保育開始・SL実習 ・17日SL実習・18日SL実習・19日里山ほがらか竹取りSL実習 ・20日ドコモ東海ロボットプログラム名古屋・SL実習・21日SL実習・22日社協サマーボランティア・23日SL実習・25日知多武豊駅東開発企画エキヒガ・27日びいーぼ夏祭り SL実習・28日びいーぼ夏祭り SL実習・29日びいーぼ夏祭り 社協サマーボラ・30日びいーぼ夏祭りSL実習・31日びいーぼ夏祭りボランティア	
9月	・1日おもちゃ一式寄付・2日草刈・4日台風接近で事業所閉所・カリキュラム会議・6日面接・12日福祉課文化祭打合せ・13日現員研修講師・放デイ事業所3名見学・15日モニタリング・16日草刈・農家さん打合せ・17日草刈・18日社労士・税理士打合せ 19日武豊町部会・住民課 20日社会資源部会・21日住民課・26日エキヒガ	

10月	<ul style="list-style-type: none"> ・2日子ども部会・3日カリキュラム会議・5日法務局半田支局・6日大府健康の森下見・10日人権擁護よろず相談・11日児童発達支援管理責任者研修・12日サービスラーニングリフレクション・人権擁護研修半田支局・13日産業さつまいも堀・16日人権擁護研修名古屋法務局・17日サツマイモ堀・20～児童発達支援管理責任者研修・21日愛知県知的障害者本院部会・24日販売農家講座・エキヒガ講座・25日～ハロウィン夕食会びいーぼ・26日定款変更相談・30日後半期個別支援計画懇談・31日県NPOセンター相談 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・1日武豊町手をつなぐ育成会例会・2日武豊町文化祭搬入・3日わっぱる祭見学・武豊町文化祭3-4日・6日愛知県知的障害者育成会8日上ゲローカル講座・9日人権擁護研修半田支局・10-11日産業まつり・14日人権擁護よろず相談・15日武豊町部会・18日北山ふれあいまつり・19日税理士打合せ・22日里山ほがらか・玉ねぎ苗寄付23～24日玉ねぎ苗植え・27日放デイ連絡会・28日NTTドコモ東海打合 	第19回 理事会 11/8
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・1日第2回ほがらか畑大豆収穫祭・3日～障害者週間役場展示・4日カリキュラム会議・6日バリアフリー実行委員会・7日大豆脱穀9日武豊町手をつなぐ育成会・クリスマス会・12日ケース検討会・人権擁護よろず相談・16日南知多手をつなぐ育成会・クリスマス会・17日～22日びいーぼクリスマス会・20日里山ほがらか整備・25日～6時間保育・28日大掃除・29日～3日冬休み閉所 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・4日新年6時間保育開始・8日カリキュラム会議・9日バリアフリーコラボ会議・営農センター大豆選別・人権擁護よろず相談・11日建設会社相談・16日武豊町商工会議所賀詞交換会・16日・17日児発管研修・18日定款変更相談・法務局・21日ほがらか畑耕起（ボランティア）・22日税理士打合せ・23日大豆品質検査・24日定款変更相談・法務局・25日GAP学習会・26日職員新年交流会・27日借家倉庫移動・28日スタッフ打合せ・29日農福三者会議・31日農福連携会議 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・2日～3日・人間発達講座研修（大津）・4日役場企画課打合・7日あいち知多メッセ・8日バリアフリーよかったね打合せ・9日小屋解体・12日カリキュラム会議・13日NTTドコモ企画打合・人権擁護よろず相談・14日建設会社打合・15日法人理事会・武豊町農業委員聞き取り・16日社労士打合・20日建設会社打合・ほがらかハート展打合・22日スズマンフェア・27日武豊社協研修会・ 	第20回 理事会 2/15
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・1日～2日高校生合宿・5日武豊中学校卒業式来賓参加・法人職員送る会・建設関係相談・6日法人臨時総会定款変更・7日NTTドコモ協働企画会場取り・めんどり文庫応援・バリアフリーコラボ会議・8日カリキュラム会議・10日武豊町福祉まちり・11日エキヒガ交流会・13日NTTドコモ協働企画打合・武豊町実務者会議・人権擁護よろず相談・14日ほがらか畑イモ植え・15日県申請・社労士打合・16日バリアフリーコラボ会議・18日税理士打合・19日NTTドコモ協働企画関係・22日ほがらかハート展・大垣共立銀行半田支店・24日バリアフリーコラボ企画2019・25日建設会社打合・26日愛知県集団指導（刈谷）・27日NTTドコモ協働企画説明と依頼・武豊ライ 	第2回臨時 総会 3/6

	オンズクラブ・28 日人権擁護展示・武豊町社協評議委員会・29 日 役場産業課打合・31 日大豆関係者等懇親会	
5月		第21回 理事会 5/17

■特定非営利活動法人ほがらか企画組織現況

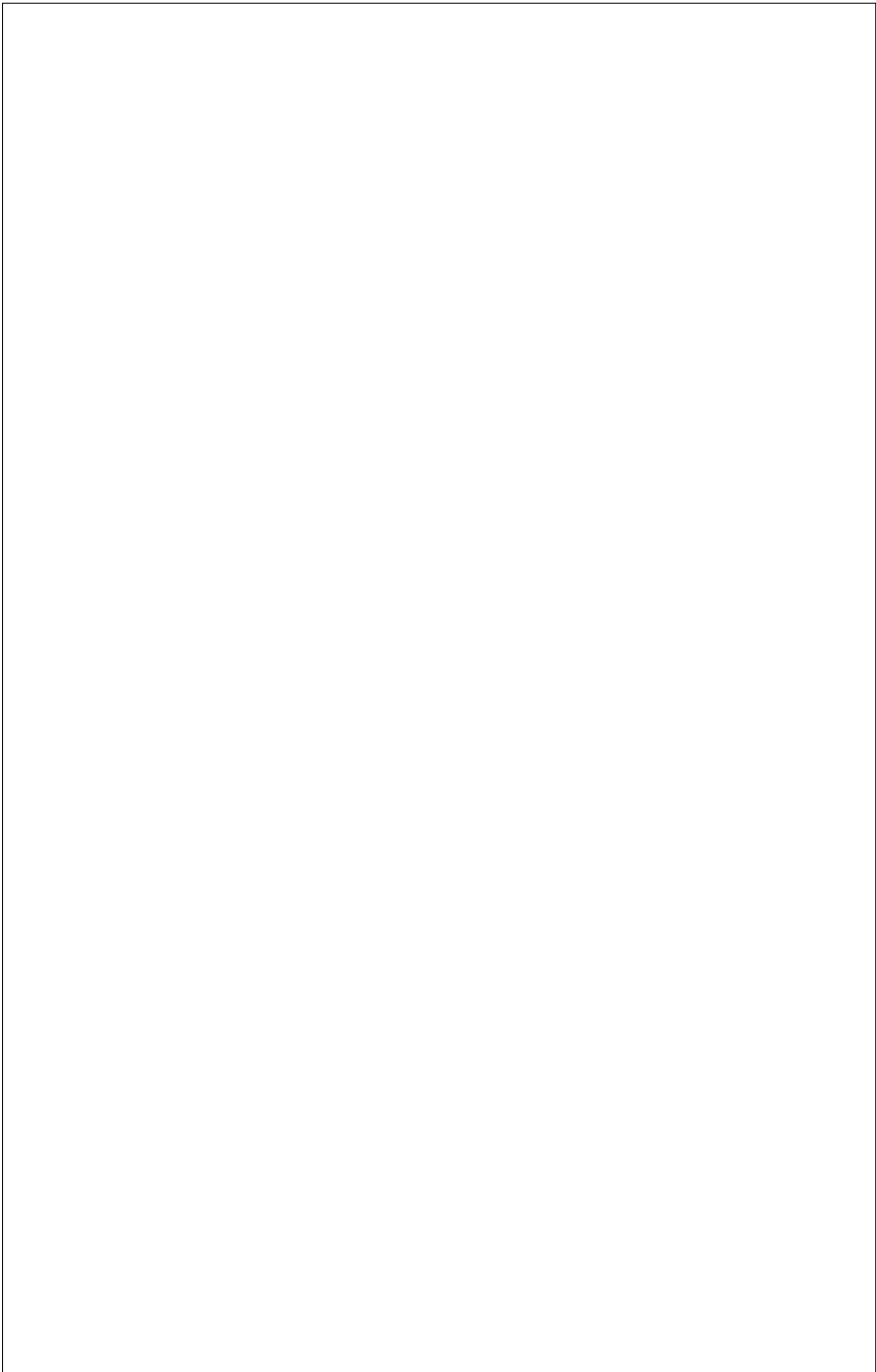
①会員状況

	正会員	賛助会員	合計
2013年度	19	7	26
2014年度	20	7	27
2015年度	23	17	40
2016年度	24	18	42
2017年度	24	17	41
2018年度	24	17	41

②全体状況

- 正会員・賛助会共に新規の方が増えましたが、継続会員の会費未納もあり、総数では変わりありませんでした。
- 法人定期発行「ほがらか島通信」は、NO30~34号まで発行し、会員、関係機関等に配布。
- 法人行事等で、会員参加費割引などの特典を実施。
- 2019年度は、正会員・賛助会員の継続や新規呼び掛けを、法人事業所利用者に呼びかけて、50名の会員・賛助会員を目指す。





第2号議案② 2018年度事業別収益費用の内訳

(単位：円)

科目	障害児通所支援事業	障害者就労支援事業	障害児等支援事業	その他必要な事業	事業部門計	管理部門	合計
経常収益							
【受取会費】							
正会員受取会費					0	63,000	63,000
賛助会員受取会費					0	30,000	30,000
受取会費計					0	93,000	93,000
【受取寄付金】							
受取寄付金					0	132,233	132,233
受取寄付金計					0	132,233	132,233
事業収益	21,760,539	32,000	10,000	0	21,802,539		21,802,539
事業収益計	21,760,539	32,000	10,000	0	21,802,539	132,233	21,802,539
【その他収益】							
受取利息	0				0	77	77
雑収益	0				0	25,190	25,190
その他収益計	0				0		25,267
経常収益計	21,760,539	32,000	10,000	0	21,802,539	225,233	22,053,039
経常費用							
【事業費】							
(人件費)							
給料手当(事業)	12,509,095	80,000			12,589,095		12,589,095
パート職員給料(事業)	0				0		0
通勤費(事業)	290,350				290,350		290,350
法定福利費(事業)	1,601,042				1,601,042		1,601,042
福利厚生費(事業)	99,876				99,876		99,876
人件費計	14,500,363	80,000	0	0	14,580,363	0	14,580,363
(その他経費)							
業務委託費	511,580				511,580		511,580
諸謝金	161,870		30,000		191,870		191,870
印刷製本費(事業)	0				0		0
会議費(事業)	0				0		0
接待交際費(事業)	79,881				79,881		79,881
旅費交通費(事業)	101,070				101,070		101,070
車両費(事業)	0				0		0
車両燃料費(事業)	389,773				389,773		389,773
通信運搬費(事業)	228,009				228,009		228,009
消耗品費(事業)	902,298				902,298		902,298
修繕費(事業)	14,335				14,335		14,335
水道光熱費(事業)	258,636				258,636		258,636
賃借料(事業)	992,260				992,260		992,260
減価償却費(事業)	387,990				387,990		387,990
保険料(事業)	292,795				292,795		292,795
諸会費(事業)	32,458				32,458		32,458
租税公課(事業)	53,600				53,600		53,600
研修費	136,874				136,874		136,874
支払手数料(事業)	7,800				7,800		7,800
振込手数料(事業)	29,386				29,386		29,386
雑費(事業)	76,947				76,947		76,947
おやつ給食費	564,935	15,000			579,935		579,935
保健衛生費	31,422				31,422		31,422
検査承認料	94,555				94,555		94,555
教育指導費	84,935				84,935		84,935
広告宣伝費	10,000				10,000		10,000
その他経費計	5,443,409	15,000	30,000	0	5,488,409	0	5,488,409
事業費計	19,943,772	95,000	30,000	0	20,068,772	0	20,068,772
【管理費】							
(人件費)							
人件費計						216,000	216,000
(その他経費)							
会議費						19,670	19,670
旅費交通費						0	0
広告宣伝費						30,466	30,466
接待交際費						0	0
諸会費						0	0
雑用費						0	0
管理諸費						0	0
雑費						10	10
その他経費計						50,146	50,146
管理費計						266,146	266,146
【予備費】							
経常費用計	19,943,772	95,000	30,000	0	20,068,772	266,146	20,334,918
当期経常増減額	1,816,767	-63,000	-20,000	0	1,733,767	-40,913	1,718,121
経常外収益						152,064	152,064
固定資産除去損						-1	-1
過年度損益						-44,349	-44,349
当期正味財産増減額							1,825,835

貸借対照表

特定非営利活動法人ほがらか企画
全事業所

[税込] (単位: 円)

平成31年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	1,432,775
現 金	18,941	リース債務	979,328
普通 預金	9,030,756	短期借入金	1,050,000
現金・預金 計	9,049,697	預 り 金	227,252
(売上債権)		流動負債 計	3,689,355
売 掛 金	3,537,689	負債合計	3,689,355
未 収 金	6,300	正 味 財 産 の 部	
売上債権 計	3,543,989	【正味財産】	
流動資産合計	12,593,686	前期繰越正味財産額	8,286,271
【固定資産】		当期正味財産増減額	1,825,835
(有形固定資産)		正味財産 計	10,112,106
車両運搬具	231,001	正味財産合計	10,112,106
什器 備品	877,154		
有形固定資産 計	1,108,155		
(無形固定資産)			
リサイクル預託金	24,620		
無形固定資産 計	24,620		
(投資その他の資産)			
保 証 金	75,000		
投資その他の資産 計	75,000		
固定資産合計	1,207,775		
資産合計	13,801,461	負債及び正味財産合計	13,801,461

財 産 目 録

特定非営利活動法人ほがらか企画 全事業所	[税込] (単位: 円) 平成31年 3月31日 現在
《資産の部》	
【流動資産】	
(現金・預金)	
現 金	18,941
普通 預金	9,030,756
大垣共立	(8,223,494)
あいち知多農協	(807,262)
現金・預金 計	9,049,697
(売上債権)	
売 掛 金	3,537,689
障害児通所支援	(3,235,244)
利用者負担金	(302,445)
未 収 金	6,300
売上債権 計	3,543,989
流動資産合計	12,593,686
【固定資産】	
(有形固定資産)	
車両運搬具	231,001
什器 備品	877,154
有形固定資産 計	1,108,155
(無形固定資産)	
リサイクル預託金	24,620
無形固定資産 計	24,620
(投資その他の資産)	
保 証 金	75,000
投資その他の資産 計	75,000
固定資産合計	1,207,775
資産の部 合計	13,801,461
《負債の部》	
【流動負債】	
未 払 金	1,432,775
リース債務	979,328
プリンター (リース)	(779,328)
軽トラ	(200,000)
短期借入金	1,050,000
役員借入金	(1,050,000)
預 り 金	227,252
社会保険	(163,786)
源泉所得税	(41,266)
住民税	(22,200)
流動負債 計	3,689,355
負債の部 合計	3,689,355
正味財産	10,112,106

2019年度事業計画（案）

特定非営利活動法人ほがらか企画

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人ほがらか企画は、地域住民や関係機関の理解と協力を得、連携を図りながら、児童福祉法等に基づき、育ちの不安や遅れ、障害のある子どもとその家族等を対象に、地域における子育て・療育・余暇活動・文化活動等の支援を行うとともに、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等に基づき、障害者とその家族等を対象に、農業を始めとする働く場の提供などの生活支援を行うことにより、誰もが身近な地域で、安心・安全に楽しく豊かに暮らし、一人ひとりのほがらかな笑顔輝く地域社会の実現に寄与することを目的として、下記の事業を計画実施する。

具体的には、本法人の定款第5条の事業として、児童福祉法に基づく障害児通所支援事業、余暇活動・文化活動等による障害児等支援事業、農業による障害者就労支援事業を実施する。

また、その他この法人の目的を達成するための事業は、必要に応じて実施する。

なお、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業は、事業実施に向けた準備を行う（2021年3月実施予定）。

2 事業の実施に関する事項

ア 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

(ア) 事業内容

① 放課後等デイサービス事業

児童福祉法に基づき、武豊町内外で、通所受給者証を取得した小学校1年から高校生までを対象にした障害児の通所支援の事業。

② 保育所等訪問支援事業

武豊町内外で、通所受給者証を取得した小学校1年から高校生までの児童を対象として、保護者より学校等への訪問指導依頼が来た場合に実施。

(イ) 実施予定日時

① 放課後等デイサービス事業

月曜日から土曜日 2019年4月から2020年3月まで約270日

② 保育所等訪問支援事業

訪問依頼があった場合に実施

(ウ) 実施予定場所

① 放課後等デイサービス事業

法人事務所他

② 保育所等訪問支援事業

依頼指定の訪問先

(エ) 従事者の予定人数

① 放課後等デイサービス事業

各曜日4名程度

② 保育所等訪問支援事業

管理者1名・訪問支援員1名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

① 放課後等デイサービス事業

武豊町内外で、通所受給者証を取得した小学校1年から高校生まで（延べ2,150人）

- ② 保育所等訪問支援事業
武豊町内外で、通所受給者証を取得した小学校1年から高校生まで（未定）

(カ) 収益見込額

- ① 放課後等デイサービス事業
22,400,000円（内訳）障害児通所給付費等収入及び利用者負担金等
- ② 保育所等訪問支援事業
0円

(キ) 費用見込額

- ① 放課後等デイサービス事業
19,156,600円 ※内訳は別紙「2019年度事業別収益費用の内訳」参照
- ② 保育所等訪問支援事業
0円

イ 余暇活動・文化活動等による障害児等支援事業

(ア) 事業内容

バリアフリーコラボレーション2020への参加。実行委員会にも加わり準備及び当日の運営にも関わる。

(イ) 実施予定日時

2020年3月予定

(ウ) 実施予定場所

武豊町民会館

(エ) 従事者の予定人数

職員5名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

武豊町内外で、通所受給者証を取得した小学校1年から高校生まで（10人）

(カ) 収益見込額

10,000円（内訳）お弁当等

(キ) 費用見込額

30,000円（内訳）諸謝金 30,000円（参加協力団体（知多娘）謝礼）

ウ 農業による障害者就労支援事業

(ア) 事業内容

高校生合宿等における、農業の実体験と、ほがらか畑で収穫した大豆のサヤむき体験等。

(イ) 実施予定日時

2020年3月（一泊二日）

(ウ) 実施予定場所

法人事務所等

(エ) 従事者の予定人数

職員4名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

武豊町内外で、通所受給者証を取得した高校生（延べ10名）

(カ) 収益見込額

25,000円（内訳）参加費実費負担分等 15,000円
大豆販売収入 10,000円

(キ) 費用見込額

95,000円（内訳）給料手当 80,000円 おやつ給食費

■ 2019年度法人・事業所行事予定

(2019.5.24)

2019年度	行 事 名	内 容
2019年 4月	・びいーぼ新年度準備 ・	
5月	・ほがらか企画中高生体験企画 ・ほがらか畑家族草刈企画 ・法人第7回通常総会 5/24 ・里山ほがらか整備（真竹収穫）	5/2 ほがらか畑収穫体験 5/3 ほがらか畑草刈・玉ねぎ収穫・ピーマン苗植え等 総勢66名参加
6月	・職員学習会 ・職員健康診断 ・ほがらか畑収穫・大豆播種	
7月	・山海家族・会員海水浴企画 7/20 ・ほがらか畑収穫	・山海公民館 *家族会員企画
8月	・山海家族・会員海水浴企画 8/10 ・びいーぼ夏祭り8月最終週 ・ほがらか畑収穫	・山海公民館 *家族会員企画 ・家族参加
9月	・職業体験イベント 9/8 中央公民館 「きっずどりーむ」	・NTT ドコモ東海特別協賛
10月	・びいーぼハロウィンお楽しみ会	・ジャンボかぼちゃ
11月	・ほがらか畑家族収穫祭	・家族ボランティア参加
12月	・びいーぼクリスマス会お楽しみ会 ・武豊町・南知多町育成会クリスマス会 ミニコンサート ・法人事業所大掃除	・ケーキ作り
2020年 1月	・びいーぼ防災訓練等 ・職員懇親会	・一斉訓練
2月	・バリアフリーコラボレーション（文化 事業障害児等支援事業）	・「知多娘。」コラボ予定他
3月	・職員を送る会（学生他） ・第6回ほがらかハート展 ・武豊町ふくしまつり展示参加 ・高校生合宿（農業体験就労支援事業）	
*その他、カリキュラム職員会月1回、びいーぼケース会議毎回・各研修随時		



職業体験イベント「きっずどリーむ」企画内容

(内容案)



「きっずどリーむ」の願い

武豊町内で、主に放課後等デイサービスや支援学級・支援学校等に通うお子さんを対象に、早い時期から、楽しく子どもたちが職業体験し、将来の夢を描いてほしいという願いから生まれた企画です。

尚、今回はその企画参加希望者を把握するための仮申込です。

開催内容



■開催日時：2019年9月8日（日）10時～15時（決定）

■開催場所：武豊町中央公民館（決定）

■対象：町内放課後等デイサービスや支援学級・支援学校等に通う児童及びご兄弟の方々等（18歳未満）100名程度（決定）
（参加費無料・喫茶・ランチ等は有料）

■主催：NPO法人ほがらか企画

特別協賛：NTTドコモ東海グループ

協力：愛知県福祉局福祉部障害福祉課・武豊町ライオンズクラブ
武豊町社会福祉協議会

協力後援：（申請予定含）武豊町・愛知県知的障害者育成会
・武豊町手をつなぐ育成会他

■内容：武豊町中央公民館の講堂・各会議室・フロア一等で開催

◇職業体験（予定・申請中含）

①プログラミング体験

②ドローン操作体験

③絵画、書道教室

④喫茶飲食販売体験（ほっとカフェ・キッチンカー）

⑤フラワーアレンジメント

⑥二輪バイク・自転車修理 ⑦農業学習 他

◇その他体験・学習

①ポッチャ体験 ②スマホ・携帯教室
